

Cisco Web セキュリティ アプライアンスではどの WCCP サービス ID を使用する必要がありますか。

目次

[Cisco Web セキュリティ アプライアンスではどの WCCP サービス ID を使用する必要がありますか。](#)

Cisco Web セキュリティ アプライアンスではどの WCCP サービス ID を使用する必要がありますか。

環境：

- Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA)
- WCCP

症状： WCCP は [Usable] (使用可能) となっていますが、トラフィックは WSA にリダイレクトされていません。

特定の WCCP サービス ID は特定の目的のために予約されています。 WSA では 0 から 255 までの任意のサービス ID を使用できますが、使用中のサービス ID によっては、Cisco ルータ/WCCP デバイスでトラフィックがリダイレクトされない場合があります。

事前定義されたサービス ID に関する非公式の一覧を以下に示します。

サービス名	ID#	プロトコル	ポート
web-cache	0	tcp	80
dns	53	udp	53
ftp-native	60	tcp	21、PASV ポートの推奨範囲： 11001-11006
tcp-promiscuous	61	tcp	*
tcp-promiscuous	62	tcp	*
https-cache	70	tcp	443
rtsp	80	tcp	554
wmt	81	tcp	1755
mmsu	82	udp	1755
rtspu	83	udp	5005
cifs-cache	89	tcp	137、445
custom	90		
custom	91		
custom	92		
custom	93		
custom	94		

custom	95		
custom	96		
custom	97		
custom-web-cache	98	tcp	80
reverse-proxy	99	tcp	80

注: サービス ID として **90 から 97 まで**を選択することが推奨されています。これらはカスタムサービス ID であり、一般に特定のプロトコルで使用される他のサービス ID と干渉しないものでなければなりません。